

表計算（基礎）

1. エクセルとは

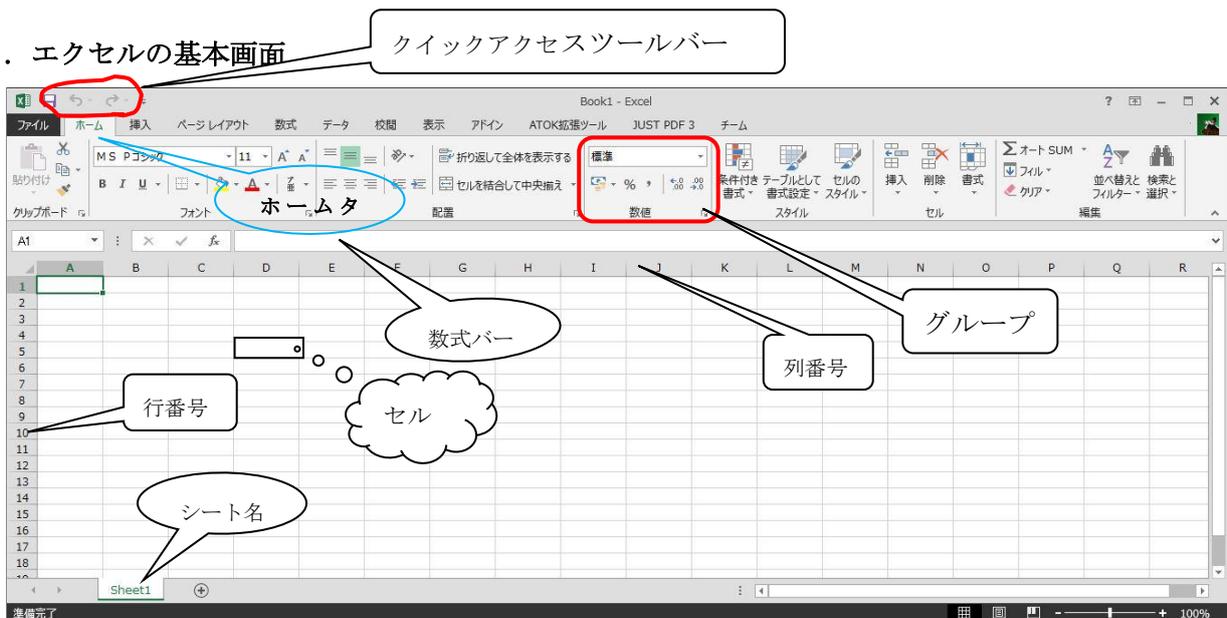
表計算の代表的なソフトがマイクロソフト社の「Excel」（エクセル）である。Excel は統合型表計算ソフトと呼ばれ、表作成、計算、グラフ作成、並べ替え、その他いろいろなことができる。

使われ方の例として、家計簿、住所録、予定表、出勤簿、カレンダー、ローン計算書、経理明細書などがある。この講座では、「Excel」の基本的な操作方法を学びます。

2. エクセルの起動

- ① スタート画面から起動
- ② エクセルのブックデータからの起動

3. エクセルの基本画面



セル：ひとつひとつの枠をセルと呼ぶ。

太い枠で囲まれたセルは、現在選択中のセル（アクティブなセル）

シート：行と列で構成された1枚の画面を「シート」と呼ぶ

セルがたくさん集まって1枚のシート（表）ができる

ブック：ひとつのファイルのことをエクセルでは「ブック」と呼ぶ

シートが何枚か集まってブックができる